

通りハ訪問リハ



別府リハビリテーションセンター

すべての人が地域でしあわせに生活できる社会の実現

10

2025.4

制作・発行
社会福祉法人
農協共済
別府リハビリテーション
センター
介護保険事業部
広報委員会



リハビリ効果の指標

『短期集中個別リハビリテーション実施加算』のご紹介

『ふくふく認証』制度認証のご報告

あおぞら体操風景

リハビリ効果の指標

通所リハビリ（ふれあい・あおぞら）・訪問リハビリの令和6年度下期分（令和7年3月末登録者）の評価をまとめました。前回測定値よりも、維持・向上した利用者の結果は次の通りです。

■ 通所リハビリ部門

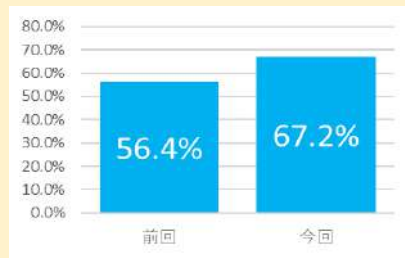
握力

- ・全身筋力の指標
- ・体力の有無を確認する評価



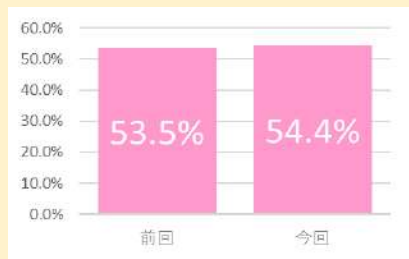
CS30

- ・下肢筋力の指標
- ・30秒間に行える起立回数を測定



TUG

- ・歩行能力・バランス・敏捷性などを統合したテスト
- ・転倒リスク・運動器の不安定性を評価



ポイント

今回も、握力・CS30の項目において、前回測定時よりも維持・向上した方の割合が増加しています。体力・下肢筋力の向上を示唆します。

『生活リハビリ』という言葉をご存じでしょうか。調理・洗濯・買い物・ちょっとした片付けなど、自宅での活動が、リハビリに繋がります。通所リハビリでの運動とともに、自宅での活動もぜひ取り組んで頂きたいと思います。

■ 訪問リハビリ部門

LSA

生活範囲を寝室から町外までの5段階に分類。その範囲での移動の有無と頻度および自立度によって個人の活動量を得点化し評価



ポイント

今回、訪問リハビリ支援により約9割の方が「活動のひろがり」を維持・改善することができました。

「活動のひろがり」に向けた支援として、体力向上などを図りつつ、生活しやすいような環境調整・福祉用具の提案などをおこなっていきます。

Answer
(通所リハビリ)

短期集中個別 リハビリテーション実施加算

短期集中個別リハビリテーション実施加算とは・・・

医療機関や介護保険施設からの退院（所）後の利用者に対し、3ヶ月間集中的にリハビリテーションを実施する加算のことをいいます。

一般的に、退院（所）後は、運動能力が低下する傾向があり集中的にリハビリを受けていただくことで、以下のような効果を得ることができます。

- ・ 運動機能低下を防ぐ
 - ・ 身体機能の回復を促進する
 - ・ 退院、退所後の生活を支える
- ことが目的です。

※【注意】この加算を活用するためには、いくつかの条件があります。



別府リハビリテーションセンター（回復期病棟）を退院したばかりのA様。自宅玄関をスムーズに出入りすることを目的に歩行練習や段昇降練習をセラピストと一緒に実施しています。

いざ、自宅へ
帰ると予想外の
課題がたくさん

階段の上り下りでは足を出す手順の確認も含めて練習しています。
安全な動作ができると外出時に私も家族も安心します。



当事業所では、加算対象者の皆さんに対し退院後の生活機能向上に向け、集中的にリハビリテーションを提供しております。

『ふくふく認証』をいただきました！

働きやすく、やりがいのある福祉・介護の職場を目指して・・・

この度、当法人は「**おおいた 働きやすくやりがいのある福祉・介護の職場 認証制度(ふくふく認証)**」の認証をいただきました。

「ふくふく認証」制度とは、人材育成や職場環境の改善などの取組みを積極的におこなっている大分県内の介護事業者を「働きやすくやりがいのある介護事業者」として認証する制度です。



佐藤知事と「ふくふく認証」認証式にて



認証日：令和6年11月15日

「働く人も利用する人も笑顔で過ごせる環境づくり」を大切に・・・

当事業所では、人材育成と職場環境の改善に向け、定期的な研修会開催やミーティングを通じて何でも相談し合え、楽しく明るく働ける職場環境づくりに取り組んでおります。また、利用者の心の声に気づけるケアを職員一同大切にしています。今回の認証で改めて自分たちの職場環境や業務に誇りをもつことができました。今後も、これまでの取組みを継続し、さらなる介護サービスの質向上を図っていきます！

介護プロフェッショナル「Voice」に紹介されました！
インタビューなど盛りだくさん！ご覧ください



新規利用者募集中！！

ぜひ、気軽にお問合せ下さい！
皆様からのご相談、お待ちしております！

受付窓口担当者：通所リハビリ部門 渡辺・伊藤 0977-67-1714 (直) ・訪問リハビリ部門 柏原 080-4752-4992 (直)



『通所リハ・訪問リハ』の紹介動画などQRコードからご覧いただけます

をこ出己もとのす変皆ざ利
頑れる研驚の話の勉様い毎
通張らよ鑽いなど今強とおす
所りらよもう励いこ、でせ話
りまもう頑みますと私が生す
ハし元頑み皆す。か経活た
ようにり張様を今後でいたこ
田う。りハす。ご支
辺りハビ
祐也リ

をこ出己もとのす変皆ざ利
頑れる研驚の話の勉様い毎
通張らよ鑽いなど今強とおす
所りらよもう励いこ、でせ話
りまもう頑みますと私が生す
ハし元頑み皆す。か経活た
ようにり張様を今後でいたこ
田う。りハす。ご支
辺りハビ
祐也リ

とちもてか感と、張寒節私くの
思着心いとじい改、っがたして
通所今とた根のまめ踏間来ち開
り日過の桜のをんももたらち花
ハごしの根のよう張っ張っ心配
のしをうって寒然のっかきを
浅頃でおに、間すいとちを
野でいるし、踏間すいたちが
なるきし、らんもすたんとよ
る。た、んもさたんとよ
る。た、んもさたんとよ
る。た、んもさたんとよ

編集後記